

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アンダンテ小山		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 10日		2025年 12月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年 11月 10日		2025年 12月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	各利用者の成長や困っているところ等を全職員で共有し、その状況に合わせた支援が行われている。	・日々の打ち合わせ(朝・夕)で、利用者対応に関する相談や確認、当日の利用者の様子を共有する時間を設けている。	・非常勤職員への共有のため、打ち合わせ内容の共有ノートの活用を行う。 ・夕方の打ち合わせ(当日の利用者の様子等)が十分にできなかった場合は翌朝の打ち合わせにて優先的に議題として挙げる。
2	職員同士の情報共有が活発であることから、それに合わせた個別支援計画作成ができている。	・朝、夕に打ち合わせを行っており、利用者の状況を確認する時間を取っている。 ・個別支援計画(原案)に対し、積極的に意見を言える環境作りを心がけている。	・非常勤職員への共有のため、打ち合わせ内容の共有ノートの活用を行う。 ・改善点や疑問点等を周囲に伝えられる環境作りを継続して行っていく。
3	利用者の気持ちに寄り添った声掛けや支援を行っている。	・当日の利用者の状態(表情、言動)を注意深く観察し、必要に応じて職員に相談ができる時間を設けたり、代替案やアイデアを提示したりするなど、柔軟な支援を行えるよう心がけている。	・できる限り柔軟な対応が行えるよう、当日の活動の主担当者以外の職員も場を回せる状態にしておく(十分な活動への理解・共有)。 ・職員が心の余裕を持てるよう、職場環境を整える。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースが狭く感じられる。個別スペースの確保が難しい。	・個別対応が必要となった際、パーティションで仕切られた静養室等で過ごしてもらうこととなるが、利用者にとって落ち着けるスペースとして機能していないように感じる。	・個別スペース確保のため、物の整理をしパーティション等で環境を整えていく。 ・見てわかりやすい状態の室内を心掛け、安心して活動ができる環境としていく。
2	保護者への情報共有の機会が限られており、避難訓練の実施等や安全対策に関するマニュアルの周知が不十分である。	・保護者への情報共有手段がサービス提供記録に偏っている。 ・送迎時に保護者へ本日の様子等を直接お伝えできる場合もあるが、自力通所をしている利用者も多く、情報共有の機会が少ない。	・サービス提供記録以外でも保護者へ利用者の状況や、事業所としての活動を報告する機会を作る(保護者会などを通じて周知する)。
3	利用者が楽しいと感じる活動プログラムの企画が必要である。	・安全を優先して新しい活動プログラムに対して尻込みをすることが多い。 ・活動プログラムの企画について、主担当者に偏りが生まれている。	・安全確保を十分に行い、新しい活動の企画と実施を行う。利用者が楽しいと感じられるプログラムの聞き取りを行い、活動に反映していく。 ・各職員が経験を積めるよう、徐々に偏りを正していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 アンダンテ小山

公表日 年月日

利用児童数 2025年11月10日 現在 11名

回収数 9

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4	2	2		・せまいと思います。 ・もう少し広いスペースがあるとよいです。 ・少し狭い。対人関係に疲れた時1人になるスペースが欲しい。	・個別スペース確保のため、物の整理をし環境を整えていく。個室は難しいが、パーティションで区切られたスペースを作成することは可能。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	4	1	1	・パイプ椅子は、安定しないので、もう少し座りやすいのがあるとよい。ソファなどもあれば、リラックスできるのかも…。 ・大人には理解できるが、理解できない子供には難しいと思う。丁寧な接し方をして欲しい。	・新しい椅子の依頼済み。 ・利用者の使用するカードゲームや文具置き場等の配置を工夫し、手に取りやすい形に変えていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4	5			・引き出しや棚に物の名を表示するとわかりやすい。 ・緑(植物)があるとよい(花)。	・植物を育てる活動の企画を検討する。 ・上記同様、物の置き場や置き方への工夫を行う。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	1	1		・見守ったり、声をかけるなど、あわてず支援して下さりありがたいです。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8			1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	9				・作られてはいるが本人が通所する気分になれない。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8			1	・設定はされているが子供が通いたいと気持ちにならない。障害を持っている子供に通所したいと思うよう促す工夫が欲しい。	・保護者、利用者共に丁寧に聞き取りをする場面を増やしていく。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8			1	・行かないと支援が受けられないので、以下同上。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	2		2	・あまり行けていないのでわからない。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3	2	1	3	・成美学園での活動を通して他生徒とも交流があるので満足です。	・ボランティア活動等、地域活動の企画を行う。
保護者 への	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1	2	3	・例えば、土日のイベント(クッキング)などの親の参加は可能ですか? ・やってほしい。	・土日の活動を含め、ご参加いただけることを周知していく。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	6	2		1	・持病に際し、合理的配慮をしていたき大変ありがとうございます。 ・子供の脳内で情報処理が不安定の時期が長い。何か良い対策ないでしょうか?	・サービス提供記録以外にも保護者との情報共有の機会を増やしていく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	2	1		・助言して欲しい。	・保護者会の開催を検討している。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	1		1	・して欲しい。	

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	3	3	・して欲しい。	・保護者会の開催を検討している。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6			3		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7			2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5	1	1	2	・して欲しい。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4		1	4		・保護者会にて周知する。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3			6		・サービス提供記録以外でも保護者会などを通じて周知する。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	1		2	・聞いていない。	・保護者会にて周知していく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8			1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5	2		1	【未回答1】 ・特性もあり、情緒面ではなみがあると思います。 ・行けてないので不明。⑧の問いと同様	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4	3	2		・自分から活動の話をしたり作品を見せてくれることはないのですが、自分から通っているの。 ・同上。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	7	1		1	・高校生の子どもなので、子に知られることなく先生と連絡がとれるツール（電話以外）があつたらいいと思います。（メールみたいなもの） ・同上。まずは本人の通所したいという気持ちにするにはどうしたら良いか？	・HUGの導入が検討されているので、導入され次第、積極的に活用していきたい。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		アンダンテ小山		公表日		年 月 日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1		・個別対応する場合、職員室または玄関前などとなってしまうため、室内で個別スペースを確保していきたい。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1		・職員数を増やしたい。 ・今後、1日の利用者が10名を超える日が出てきてしまうのであれば増員が必要。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	3		・狭い。スペースをうまく活用できていないように感じるため、工夫していきたい。 ・現在ニーズがないが、バリアフリーとはいえない(玄関部分の段差など)。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2	・毎朝清掃をしている。	・天井取り付けのエアコンと換気扇の掃除の頻度を上げる。 ・室内環境の関係から、個別対応が難しい。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	3	・状況に応じて指導訓練室のテーブルを分けるなどして対応している。	・個別スペース確保のため、物の整理をし環境を整えていく(個室は難しいが、パーティションで仕切って個別スペースとすることは可能)。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・日々の打ち合わせや午前中の業務内で、相談を受けてもらったり、意見を聞いてもらったりする時間がある。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3		・保護者アンケートは行うが、第三者評価は現在行っていない。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	・各階層に分かれた社内研修、虐待防止などの定められた研修、自己研鑽のための協議会などが行われている。外部研修も申請をすれば行くことができる。	・非常勤も外部研修参加ができる環境作りを行う。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5					
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・計画の原案を共有し、全体で意見を出し合っている。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1		・担当者が個人に偏っている。児発管が振り分けを行い、徐々に偏りが適正化できるようにしていく(各職員が経験を積んでいく)。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1	・日々の活動の中で、利用者の変化や成長に応じ、段階的に変化させている。 ・5領域のバランスに配慮し、計画している。	・新規の活動を増やしていくのが難しい。安全を優先して新しいことに対して尻込みをすることが多い。安全確保をしながら、新しい活動プログラムを増やしていきたい。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5					

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		・毎朝打ち合わせを行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	・自席にて軽くではあるが振り返りや気付き、プラスの出来事を含め共有している。	・行っているが時間の関係上、十分な時間を取ることが難しい。足りない分は翌朝の打ち合わせにて補足する。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	5			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	2		・関係機関との連携が難しい。サービス担当者会議などに参加させていただけないか、相談支援専門員等に声をかけていく。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	・教育機関や障害福祉サービスとの連携については心がけている。	・関係機関との連携が難しい。医療とのかかわりを増やしていきたい。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	1	・学校での様子をうかがうと同時に、当事業所での様子も伝えている。	・学校との情報共有が足りないと感じることがある。より深めていく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	・在籍校との共有はできている。	・主な対象が高校生ということもあり、児童との情報共有はしていない。小学生の受け入れがあれば、十分に共有を行ってきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1		・これまで実績はないが、必要に応じて提供をしていきたい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4		・機会がない。機会があればぜひ連携を図っていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	・学校との連携でクラブ交流活動があり、他の子どもとの関わりの機会は多い。	・地域の子どもと活動する機会がないため、外出や見学等を通して、地域や外部の人との関わりを増やしていきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4		・これまでに参加の機会がない。今後参加していきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		・子供の様子を職員や保護者と共有することについて意識している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	・自主的に研修に参加している。 ・アンダンテ内ホワイトボードに掲示している。	・来所が難しい保護者様に関しては情報提供の機会が少ないと思われる。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	1		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	3		・保護者会が行えていない。保護者会実施予定。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		・普段からサービス提供記録を通じて保護者との連絡、意見交換をしている。	
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5				

	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5				
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5				
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5			・招待したことがない。まずは地域活動に参加させていただくところからはじめ、「招待する」という段階に繋がっていきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5				・訓練は行っているが、保護者にうまく情報が伝わっているかについては△。サービス提供記録や、保護者会等で伝えていく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5				
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5				
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			・調理実習前は複数人でアレルギーチェックを行っている。	・医師の指示書はいただいている。保護者を通じて、情報共有していきたい。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5				
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5				・今後、保護者会を通じて発信していきたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5				
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			・自主的に外部研修も受けている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5				

従業者向け

## 放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。			

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。			

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。			
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。			
非常時等の	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。			
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。			

対応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。			

保護者向け

## 放課後等デイサービス評価表

(保護者の皆さまへ)

○本評価表は、放課後等デイサービスを利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。					
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。					
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。					
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。					
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。					
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。					

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。				
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。				
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。				
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。				
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。				
	29	事業所の支援に満足していますか。				

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。

# 2025年度 保護者向け 放課後等デイサービス評価 集計結果

(保護者9名回答)

アンダンテ小山

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	集計結果										
環境・体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4	3	2		<h3>環境・体制整備</h3> <table border="1"> <caption>環境・体制整備の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はい</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>いいえ</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	はい	54%	どちらともいえない	33%	いいえ	8%	わからない	5%
	回答	割合															
	はい	54%															
	どちらともいえない	33%															
	いいえ	8%															
わからない	5%																
②	職員の配置数は適切であると思いますか。	9															
③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	4	1	1												
④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4	5														
		【保護者からのご意見】															
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・せまいと思います。</li> <li>・もう少し広いスペースがあるとよいです。</li> <li>・少し狭い。対人関係に疲れた時1人になるスペースが欲しい。</li> <li>・パイプ椅子は、安定しないので、もう少し座りやすいのががあるとよい。ソファなどもあれば、リラックスできるのかも…。</li> <li>・引き出しや棚に物の名を表示するとわかりやすい。</li> <li>・大人には理解できるが、理解できない子供には難しいと思う。丁寧な接し方をしたい。</li> <li>・緑（植物）があるとよい（花）。</li> </ul>															
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	1	1		<h3>適切な支援の提供</h3> <table border="1"> <caption>適切な支援の提供の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はい</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>13%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	はい	76%	どちらともいえない	13%				
	回答	割合															
	はい	76%															
	どちらともいえない	13%															
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8			1											
	⑦	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9														
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8			1											
⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8			1												
⑩	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	2		2												
⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2	1	3												
		【保護者からのご意見】															
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守ったり、声をかけるなど、あわてず支援してくださりありがたいです。</li> <li>・作られてはいるが本人が通所する気分になれない。</li> <li>・設定はされているが子供が通いたいと気持ちにならない。障害を持っている子供に通所したいと思うよう促す工夫が欲しい。</li> <li>・行かないと支援が受けられないので、以下同上。</li> <li>・あまり行けていないのでわからない。</li> <li>・成美学園での活動を通して他生徒とも交流があるので満足です。</li> </ul>															

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	集計結果										
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9				<p style="text-align: center;">保護者への説明等</p> <p>A 3D pie chart showing the distribution of responses for 'Explanation to Guardians'. The legend indicates: Blue (はい) 69%, Orange (どちらともいえない) 9%, Yellow (わからない) 15%, and Grey (いいえ) 7%.</p> <table border="1"> <caption>保護者への説明等の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はい</td> <td>69%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>いいえ</td> <td>7%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	はい	69%	どちらともいえない	9%	わからない	15%	いいえ	7%
	回答	割合															
	はい	69%															
	どちらともいえない	9%															
	わからない	15%															
	いいえ	7%															
	⑬	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9														
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1	2	3											
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	6	2		1											
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	2	1												
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	1		1											
⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	3	3												
⑲	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6			3												
⑳	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7			2												
㉑	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5	1	1	2												
㉒	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9															
		【保護者からのご意見】															
		・例えば、土日のイベント(クッキング)などの親の参加は可能ですか？															
		・やってほしい。※⑭⑯⑰⑱㉑															
		・持病に際し、合理的配慮をいただき大変ありがとうございます。															
		・子供の脳内で情報処理が不安定の時期が長い。何か良い対策ないでしょうか？															

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	集計結果										
非常時等の 対応	⑳	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4		1	4	<h3>非常時等の対応</h3> <table border="1"> <caption>非常時等の対応集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はい</td> <td>58%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>いいえ</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	はい	58%	どちらともいえない	36%	いいえ	3%	わからない	3%
	回答	割合															
	はい	58%															
	どちらともいえない	36%															
いいえ	3%																
わからない	3%																
㉑	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3			6												
㉒	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	1		2												
㉓	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8			1												
		【保護者からのご意見】															
		・聞いていない。※㉒															
満足度	㉔	こどもは安心感をもって通所していますか。	5	2		1	<h3>満足度</h3> <table border="1"> <caption>満足度集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はい</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>23%</td> </tr> <tr> <td>いいえ</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	はい	61%	どちらともいえない	23%	いいえ	8%	わからない	8%
	回答	割合															
	はい	61%															
どちらともいえない	23%																
いいえ	8%																
わからない	8%																
㉕	こどもは通所を楽しみにしていますか。	4	3	2													
㉖	事業所の支援に満足していますか。	7	1		1												
		【保護者からのご意見】 ㉔未回答1															
		・特性もあり、情緒面ではなみがあると思います。															
		・行けてないので不明。㉕の問いと同様。※㉔															
		・同上。※㉕															
		・自分から活動の話をしたり作品を見せてくれることはないのですが、自分から通っているのです。															
		・高校生の子どもなので、子に知られることなく先生と連絡がとれるツール（電話以外）があったらいいなと思います。（メールみたいなもの）															
		・同上。まずは本人の通所したいという気持ちにするにはどうしたら良いか？															